

平成25年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成24年11月9日

上場会社名 築地魚市場 株式会社
 コード番号 8039 URL <http://www.tsukiji-uoichiba.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣石 清治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 大竹 利夫

TEL 03-3541-6312

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	37,980	7.9	1,273		1,292		2,305	
24年3月期第2四半期	41,245	0.9	7		51		53	

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 2,145百万円 (%) 24年3月期第2四半期 1百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	102.73	
24年3月期第2四半期	2.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	16,790	4,312	25.7	192.14
24年3月期	19,623	6,525	33.3	290.71

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 4,312百万円 24年3月期 6,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期				3.00	3.00
25年3月期					
25年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	7.3	1,000		1,100		2,600		115.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	22,475,208 株	24年3月期	22,475,208 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

25年3月期2Q	28,695 株	24年3月期	28,475 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	22,446,639 株	24年3月期2Q	22,447,337 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3 . 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、欧州の金融不安や新興国の景気後退等により円高傾向が続き、株式市場は低迷、消費者心理も冷え込んでデフレスパイラルから脱却できず、先行きの不透明感が拭えない状況にあります。

水産物卸売業界においても、卸売市場経由率の低下が続き、魚価低迷と取扱数量減少に直面、消費者の低価格志向も益々強くなり、厳しい業界環境が継続しています。

このような状況下で当社グループは、業務改善や経費削減等、内部体制の再構築に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は379億80百万円（前年同期は412億45百万円）となり、鮭鱒を中心とした冷凍水産物の相場下落による販売損失を計上したことにより、営業損失は12億73百万円（前年同期は7百万円の営業損失）となりました。経常損失は、有価証券運用損24百万円（前年同期 有価証券運用益45百万円）により12億92百万円（前年同期は51百万円の経常利益）、四半期純損失は投資有価証券の売却損4億10百万円及び投資有価証券の評価損5億60百万円に加え固定資産の減損損失60百万円を特別損失に計上したことにより、23億5百万円（前年同期は53百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

水産物卸売業においては、取扱数量の減少、単価も下落したことにより、売上高は375億97百万円（前年同期は408億64百万円）となり、営業費用を削減し収益の改善に努めましたが、セグメント損失は13億53百万円（前年同期は99百万円のセグメント損失）となりました。冷蔵倉庫業においては、取扱量はほぼ横ばいとなり、売上高は2億31百万円（前年同期は2億26百万円）、セグメント利益は1百万円（前年同期は1百万円のセグメント利益）となりました。不動産賃貸業は、売上高は1億50百万円（前年同期は1億54百万円）、セグメント利益は78百万円（前年同期は89百万円のセグメント利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は167億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ28億32百万円減少いたしました。流動資産は113億40百万円となり、2億円減少いたしました。これは借入金の返済による現金・預金の減少及び在庫を削減したことによるものです。固定資産は54億50百万円となり、26億32百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券の売却によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は124億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億20百万円減少いたしました。流動負債は106億50百万円となり、4億82百万円減少いたしました。主な要因は短期借入金の減少によるものです。固定負債は18億27百万円となり、1億37百万円減少いたしました。主な要因は長期借入金の返済によるものです。

上記の結果、当第2四半期連結会計期間末の純資産は43億12百万円となり22億12百万円減少いたしました。主な要因は四半期純損失の計上による利益剰余金の減少によるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の33.25%から25.69%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億93百万円減少し、15億38百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産は減少しましたが、売上債権、前渡金の増加及び営業損失により14億71百万円の支出（前年同期は3億87百万円の支出）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却等により17億74百万円の収入（前年同期は73百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により7億97百万円の支出（前年同期は2億3百万円の収入）となりました。

(「東市Action-Plan」の進捗状況について)

当社は現在、平成24年8月9日に発表した「東市Action-Plan」を実施中でありますが、現在までの進捗状況は以下のとおりとなっております。

当第2四半期末では、保有有価証券のうち約20億円を売却し現金化、第1四半期末の保有有価証券約40億円を約22億円まで圧縮、営業キャッシュ・フローの改善効果もあって、第1四半期末ネット有利子負債83億円は概ね計画通りの62億円へと21億円削減となりました。

また、第1四半期末の在庫50億円も概ね計画通りの44億円まで圧縮、不採算事業(東市フレッシュ(株))は9月末で操業中止(近日中に清算終了予定)、「A-Plan」実行委員会による業務改善、経費削減等の推進により、構造改革に向けた諸施策は着実に進行中であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年8月9日に公表いたしました平成25年3月期第2四半期(累計)を修正いたしております。詳細につきましては、平成24年10月31日公表の「平成25年3月期第2四半期の投資有価証券売却損の計上及び投資有価証券評価損の戻入並びに連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	38,000	1,230	1,300	2,800	124 74
今回修正予想(B)	37,900	1,270	1,290	2,300	102 47
増減額(B-A)	100	40	10	500	-
増減率(%)	0.3	-	-	-	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	41,245	7	51	53	2 38

なお、平成25年3月期通期予想につきましては、経済動向が先行不透明であることから、平成24年8月9日公表数値を修正いたしません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更が損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,032	1,538
受取手形及び売掛金	4,529	4,595
前渡金	55	378
商品及び製品	4,691	4,421
原材料及び貯蔵品	24	10
その他	389	568
貸倒引当金	181	171
流動資産合計	11,540	11,340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,039	1,955
その他(純額)	1,126	1,082
有形固定資産合計	3,166	3,038
無形固定資産	88	85
投資その他の資産		
投資有価証券	4,727	2,223
その他	303	309
貸倒引当金	202	206
投資その他の資産合計	4,828	2,326
固定資産合計	8,082	5,450
資産合計	19,623	16,790
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,667	2,807
短期借入金	7,821	7,252
未払法人税等	11	15
賞与引当金	42	33
その他	589	540
流動負債合計	11,132	10,650
固定負債		
長期借入金	606	534
長期未払金	54	24
繰延税金負債	75	75
退職給付引当金	578	564
その他	650	627
固定負債合計	1,965	1,827
負債合計	13,098	12,477

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,037	2,037
資本剰余金	1,309	1,309
利益剰余金	3,922	1,549
自己株式	5	5
株主資本合計	7,264	4,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	753	596
繰延ヘッジ損益	3	-
土地再評価差額金	18	18
その他の包括利益累計額合計	738	578
純資産合計	6,525	4,312
負債純資産合計	19,623	16,790

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	41,245	37,980
売上原価	39,203	37,268
売上総利益	2,042	712
販売費及び一般管理費	2,049	1,985
営業損失()	7	1,273
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	52	41
有価証券運用益	45	-
その他	21	24
営業外収益合計	125	73
営業外費用		
支払利息	53	58
有価証券運用損	-	24
その他	12	9
営業外費用合計	66	93
経常利益又は経常損失()	51	1,292
特別利益		
投資有価証券売却益	-	108
補助金収入	-	36
特別利益合計	-	144
特別損失		
投資有価証券評価損	19	560
投資有価証券売却損	-	410
固定資産圧縮損	-	34
減損損失	-	60
事業整理損	-	82
訴訟和解金等	83	-
特別損失合計	103	1,149
税金等調整前四半期純損失()	52	2,297
法人税等	1	8
少数株主損益調整前四半期純損失()	53	2,305
四半期純損失()	53	2,305

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	53	2,305
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	54	156
繰延ヘッジ損益	0	3
その他の包括利益合計	54	160
四半期包括利益	1	2,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1	2,145
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	52	2,297
減価償却費	98	94
減損損失	-	60
貸倒引当金の増減額(は減少)	8	5
賞与引当金の増減額(は減少)	8	9
長期未払金の増減額(は減少)	13	29
退職給付引当金の増減額(は減少)	5	13
受取利息及び受取配当金	58	49
支払利息	53	58
補助金収入	-	36
固定資産圧縮損	-	34
有価証券運用損益(は益)	2	12
投資有価証券売却損益(は益)	48	339
投資有価証券評価損益(は益)	19	560
訴訟和解金等	83	-
売上債権の増減額(は増加)	552	69
たな卸資産の増減額(は増加)	871	284
前渡金の増減額(は増加)	215	323
仕入債務の増減額(は減少)	66	140
その他	66	192
小計	310	1,465
訴訟和解金等の支払額	74	-
法人税等の支払額	3	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	387	1,471
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	14	48
投資有価証券の取得による支出	58	1
投資有価証券の売却による収入	91	1,776
貸付けによる支出	2	10
貸付金の回収による収入	2	4
利息及び配当金の受取額	57	47
その他	1	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	73	1,774
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	10	570
長期借入金の返済による支出	75	75
自己株式の取得による支出	-	0
利息の支払額	48	55
配当金の支払額	67	66
その他	21	29
財務活動によるキャッシュ・フロー	203	797
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	517	493
現金及び現金同等物の期首残高	1,807	2,032
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,289	1,538

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間において、23億5百万円の四半期純損失を計上したため、当第2四半期連結会計期間末において株主資本が48億90百万円となりました。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売業	冷蔵倉庫業	不動産賃貸業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	40,864	226	154	41,245	-	41,245
セグメント間の内部売上高又は 振替高	-	10	0	10	(10)	-
計	40,864	237	154	41,256	(10)	41,245
セグメント利益又は損失()	99	1	89	7	-	7

(注)1. セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	水産物卸売業	冷蔵倉庫業	不動産賃貸業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	37,597	231	150	37,980	-	37,980
セグメント間の内部売上高又は 振替高	-	14	0	14	(14)	-
計	37,597	245	151	37,994	(14)	37,980
セグメント利益又は損失()	1,353	1	78	1,273	-	1,273

(注)1. セグメント利益又は損失()の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「水産物卸売業」において、製造設備等の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては60百万円であります。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。